

2026 年 10 月 16 日

報道関係各位

株式会社 J R 西日本ホテルズ

奈良ホテル本館、国の重要文化財に指定へ 1909 年開業、古都奈良に息づく名建築が新たな歴史を刻む

奈良ホテル（奈良市高畑町 1096、総支配人：原田 隆太）は、1909 年に竣工・開業した奈良ホテル本館が、このたび文部科学省が設置した文化審議会の答申（2026 年 10 月 16 日）を受け、重要文化財(建造物)として指定を受ける運びとなりました。

奈良ホテル本館は、1909 年 10 月 17 日の開業以来、国内外の皇族や賓客をはじめ、多くのお客様をお迎えしてきた歴史あるホテル建築です。設計は辰野金吾氏と片岡安氏が開設した辰野片岡建築事務所が担当。古都奈良の歴史的風致と調和する和洋折衷の意匠を備え、開業から一世紀以上を経た今もなお、現役のホテルとして歩み続けています。

重厚な瓦屋根、雁行する建物が生み出す伸びやかな外観、吹抜を備えた大広間や大階段、格天井、暖炉。その一つひとつが、奈良ホテルが積み重ねてきた時間を静かに物語ります。

今回の重要文化財指定にむけた文化審議会の答申において、明治後期に建設された本格的なホテル建築としての価値、そして古都奈良の景観と響き合う意匠的・歴史的価値が評価されたものです。奈良ホテルは今回の答申を新たな出発点とし、歴史的価値の保存・継承に努めるとともに、これからも現役のホテルとしてお客様の心に残る滞在をお届けしてまいります。



（建設中のホテル全景）

■指定対象の概要

指定対象：奈良ホテル本館

所在地：奈良県奈良市高畑町 1096 番地 14

開 業：1909 年 10 月 17 日

設 計：辰野片岡建築事務所

構 造：木造一部煉瓦造

■奈良ホテル本館 建築概要と推移

奈良ホテル本館は、1909 年の開業以来、古都奈良の景観と調和する和洋折衷の木造建築として、その佇まいを受け継いできました。

本館は、木造一部煉瓦造、二階建、一部平屋建、地下一階を備えた建物で、東西約 141 メートルに及ぶ長大な建築です。中央に車寄を構える玄関部を置き、両翼に食堂部や客室部を雁行させて配置。重なり合う屋根がリズムカルなスカイラインを描き、古都奈良の風致に寄り添う独自の景観を形づくっています。

館内には、吹抜を備えた大広間と大階段、格天井、暖炉、食堂の書院造風の意匠など、和と洋の要素を巧みに融合させた空間が広がります。西洋建築の構成を取り入れながら、軸部や内部意匠には伝統的な木造建築の表現を生かし、和洋の意匠を高い完成度でまとめ上げていることが、本館の大きな魅力です。

開業後は、歴史的意匠を守りながら、時代ごとに求められる設備・安全性・快適性に応じた改修を重ねてきました。1914 年には全館スチーム暖房を導入。1922 年には英国エドワード皇太子の宿泊に際して排水浄化装置が新設され、照明器具の更新も行われました。戦後は進駐軍のレクリエーション施設として接収された期間を経て、各客室への専用浴室の設置や空調設備の更新など、現代的な宿泊施設としての整備が進められました。1956 年から 1970 年にかけては、食堂やベランダの一部室内化、共同浴室・共同トイレの客室化など、設備改修が進められました。1995 年には震災復旧と屋根瓦の葺き替え、2017 年から 2020 年にかけては本館の耐震改修工事を行い、歴史的価値を守りながら安全性を高めました。

創業以来の意匠と風格を受け継ぎながら、時代に合わせた改修を重ねることで、奈良ホテル本館は現在も現役のホテルとしてその役割を果たし続けています。



(米軍接収時のホテル入口)



(現在の本館 2 階バルコニーより)

■今後の取り組み

今回の答申は、奈良ホテルにとって到達点ではありません。1909年の開業以来受け継いできた建物と意匠、そしてそこに積み重なった記憶を、次の時代へつなぐための新たな出発点です。

これからも、歴史的建築としての価値を損なうことのないよう、適切な保存・維持管理に努めてまいります。同時に、現役のホテルとして、お客様に安心して快適にお過ごしいただける環境づくりにも取り組んでまいります。

奈良ホテルの魅力は、ただ眺めるだけの建築ではなく、実際に泊まり、館内を歩き、食事を楽しみ、窓の向こうに広がる奈良の景色とともに時間を過ごしていただけることにあります。大階段を上るひととき、ロビーで腰を下ろす時間、食堂で味わう一皿。そのすべてが、奈良ホテルが紡いできた100年を超える物語へとつながっています。

また、スタッフ一人ひとりが奈良ホテルの歴史や建築の魅力を理解し、自らの言葉でお客様にお伝えできるよう、社内での学びの機会を継続してまいります。こうした取り組みを通じて、建物としての価値だけでなく、そこに息づくおもてなしや記憶もあわせて、未来へ引き継いでまいります。

2026年9月にリニューアルオープンした西館についても、本館とともに奈良ホテルの滞在価値を高める存在として、これからの歴史を重ねてまいります。本館が守り伝えてきた趣や格式と、西館が担う新たな滞在価値を生かし、奈良ホテルならではの魅力を発信してまいります。

奈良ホテルはこれからも、古都奈良に息づく歴史的建築を受け継ぐホテルとして、訪れる皆様に心に残る滞在をお届けしてまいります。



(西館：クラウンスイート)



(西館：創業当時の赤煉瓦を使用したアート)

■奈良ホテルについて

春日山から延びる飛鳥山に建つ奈良ホテルは、南に名勝旧大乘院庭園、東に奈良公園を望む、古都奈良の歴史的風致に包まれたホテルです。館内には、吹抜を備えた大広間や大階段、格天井、暖炉など、和と洋が響き合う空間が今も息づいています。

明治、大正、昭和、平成、そして令和へ。戦後の接収や時代ごとの改修を経ながらも、創業以来の意匠と風格を受け継ぎ、奈良ホテルは現在も現役のホテルとして営業を続けています。これからも、奈良の地で積み重ねてきた時間を大切にしながら、この佇まいに新たな物語を重ねてまいります。

■奈良ホテルスタッフが選ぶ、お気に入りの場所

長い歴史の中で受け継がれてきた建築美や空間、そこに流れる時間は、お客様だけでなく日々ホテルで働くスタッフにとっても特別な存在です。

ここではスタッフが選ぶ、本館のお気に入りの場所をご紹介します。日々その空間に身を置くスタッフならではの視点を通じて、奈良ホテル本館の魅力をより身近に感じていただければ幸いです。



広報スタッフ

好きな場所：本館ロビー「桜の間」

「桜の間」は館内で過ごすお客様が一度はお越しになる場所です。大きなソファに身を委ねると、ゆったりと時が流れ、「私はいま奈良ホテルにいるんだ」と実感できる場所です。



レストランスタッフ

好きな場所：メインダイニングルーム「三笠」

朝食・昼食・夕食と、奈良ホテルのまさに大食堂であるメインダイニングルーム「三笠」。テラス側の窓際のお席が人気ですが、私のお勧めは、和洋折衷の意匠が圧倒的な中側のお席。創業以来の雰囲気と伝統の料理を味わえる「三笠」がずっと好きです。



フロントスタッフ

好きな場所：シャンデリア

春日大社の吊灯笼をモチーフとした和洋折衷のシャンデリアが好きです。オードリー・ヘップバーンが来館時に「ワンダフル」を連発した逸話が残るこのシャンデリアは、本館大階段を上ると間近で見ることができ写真スポットとしてもお勧めです。



セールススタッフ

好きな場所：宴会場「桐の間」

格天井にマントルピース、クラシックな窓枠など奈良ホテルらしさが詰まったこの宴会場は、お客様からの反響もよく、唯一無二の空間です。桐の間をお客様にご提案している時が、奈良ホテルで働いていることを実感し、背筋が伸びる瞬間です。

■ リニューアルプロモーション「“Register” —今を記録し、未来へ—」について



2024 年、創業 115 周年を記念して、奈良ホテルに唯一残された宿帳を修復いたしました。物語の始まりを告げるこの宿帳は、「時を記録し、未来へつなぐ」象徴ともいえます。未来へのメッセンジャーである『宿帳』にちなみ、リニューアル期間中「“Register” —今を記録し、未来へ—」をテーマに、さまざまなプロモーションを開催いたします。

JR 西日本ホテルズが加盟する会員プログラムについて

JR 西日本ホテルズでは、全国の JR ホテルグループのご宿泊料金の割引など、対象ホテル・レストランがより便利にお得にご利用いただける『JR ホテルメンバーズ』と、JR 西日本グループの鉄道やショッピングで様々なサービス、特典が受けられる『WESTER ポイント』の 2 つの会員プログラムに加盟しています。どちらも入会金・年会費は無料で、たまったポイントは対象施設にてご利用いただけます。

詳しくは下記の二次元コードよりご覧ください。

JR 西日本ホテルズについて

JR 西日本ホテルズは、JR 西日本グループとして、現在 5 ブランド、13 ホテル（4,407 室）を展開するホテルグループです。上質な旅の基点として、京都、岡山、広島など新幹線およびターミナル駅直結の安心感を基盤に、地域とともにお客様を魅了する「ホテルグランヴィア」、スマートな旅の基点として、京都、大阪、尼崎、富山駅への抜群のアクセスと先進的なサービスを提供する「ホテルヴィスキオ」、初代大阪駅の地に建ち、唯一無二の駅と鉄道の記憶を旅する「THE OSAKA STATION HOTEL, Autograph Collection」、創業 1909 年、時空を紡ぎ、今なおノスタルジックな世界観を提供する「奈良ホテル」、地域と旅人の縁をつなぎ、時間を忘れ夢になれる空間があふれる「梅小路パテル京都」。

「駅」から始まり誠実に積み重ねてきた信頼を発展させ、地域とともに、お客様一人ひとりの豊かな人生を広げ、これからも世界に誇れるサービス水準を目指し、旅と食の魅力、人々の繋がりを創り続けます。



※ホームページの URL が変更になりました。

レストランと宴会場の空き状況が WEB でご確認いただけるようになりました

■ レストラン：空席状況のご確認、当日の WEB 予約が可能です。

■ 宴会場：ご希望日・形式・ご利用人数の入力でご確認いただけます。

詳しくは、下記の二次元コードよりご覧ください。

【レストラン空席状況】

【宴会場空き状況】



■ このリリースに関するお問い合わせ先

株式会社 J R西日本ホテルズ 奈良ホテル
営業部営業企画課

TEL : 0742-24-1151 FAX : 0742-24-0255 担当 西久保・津川・木島

E-mail: narahotel.kikaku@jrwest-hotels.jp